

第3回 四万十川かわまちづくり協議会 議事概要

●第3回 四万十川かわまちづくり協議会

- ・日 時：令和6年2月8日（木）15：00～17：00
- ・場 所：四万十市役所
- ・出席者：四万十市長、中村商工会議所会頭、中村河川国道事務所長、高知県幡多土木事務所長、四万十市副市長、中村地区区長会会長、具同地区区長会会長、入田地区区長、四万十川漁業協同組合連合会会長、四万十市観光協会専務理事、四万十川自然再生協議会事務局長、ワーキンググループメンバー
- ・事務局：四万十市、中村河川国道事務所

●開催状況



●議事

- ・事務局から四万十川かわまちづくりのこれまでの経緯、ハード・ソフト施策の選定結果、今後のスケジュールについて説明。その後、四万十川かわまちづくり計画（案）について説明。

●主な意見等

- 整備を予定している階段護岸のうち数か所に手すりを設置してほしい。ただし、出水時に浸水し、流木等で手すりが破損する恐れがある。かわまちづくりの他事例を見て、増水時には地中に収められる工夫ができればよいのではないかと思った。
- 環境面にも力を入れて、だれが見ても「いい川だ」、「また遊びに来たい」と思ってもらえるような整備を進めてほしい。
- スポーツに関する施策があったが、日本全国のスポーツ選手が集まって練習・キャンプができるようにしてほしい。それには体育館や宿泊施設なども一緒に作っていく必要があると思う。
- 四万十川ではウナギやアユなどいろいろな魚が採れるため、河川敷で魚を食べるイベントを行えば地域活性化につながると思う。
- たのしまんとリバーフェスをかわまちづくりに組み込んで開催したいと考えている。
- 入江はきれいな水が保たれる環境になるよう設計していただけるとありがたい。
- 入江の整備はかわまちづくりのモデルケースとなりうるため、力を入れて行ってほしい。

●協議結果

- 四万十川かわまちづくり計画が、協議会の合意により策定された。